

ニーズ

スケジュール制御により建物全体の省エネを図りたい
但し、来客がある場合は、スケジュール制御を停止
させ全点灯の状態にしておきたい

用途

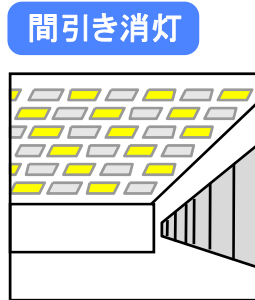
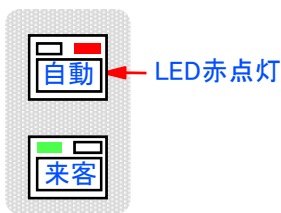
工場、事務所ビル等



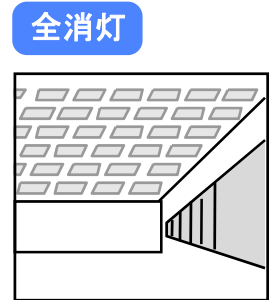
ご使用例

- 自動モードの場合はタイマ制御にてスケジュール制御
 - ・10:00~10:15,12:00~12:45,15:00~15:15,17:15~17:30は間引き点灯
(10:15,12:45,15:15,17:30の点灯は、手元スイッチにておこなう)
 - ・20:00,21:00,22:00,23:00に全消灯・・・消し忘れ防止
- 来客モードの場合は全点灯しタイマ制御が停止

<自動モードの場合>



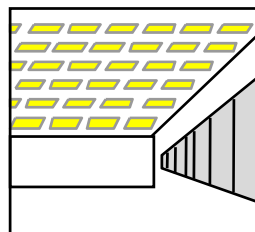
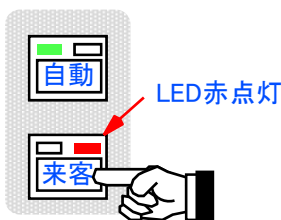
10:00,12:00,15:00,
17:15に制御



20:00,21:00,22:00,
23:00に制御

※管理室等に設置

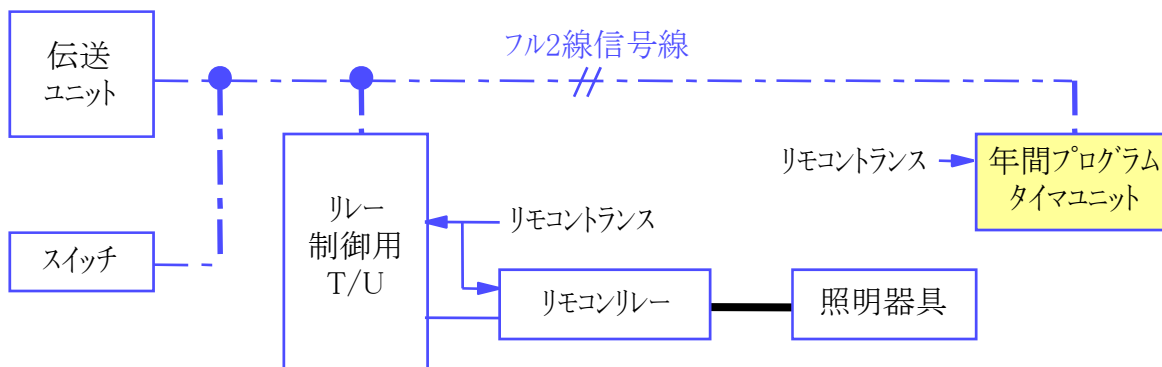
<来客モードの場合>



来客スイッチを押すことにより全点灯し、以降タイマ制御は停止されます。自動スイッチを押すことによりタイマ制御がおこなわれるようになります

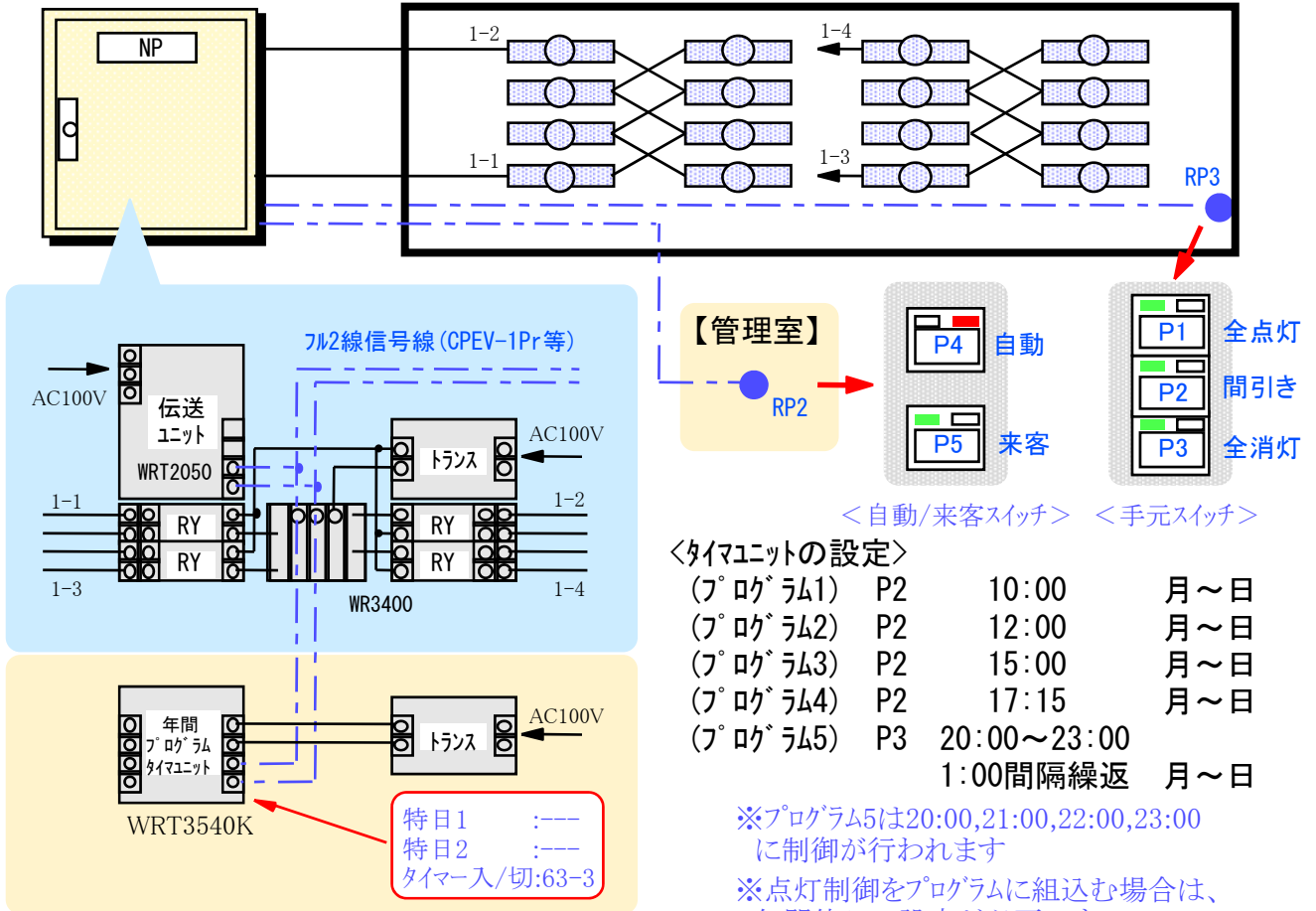
※管理室等に設置

構成図



詳細説明

フル2線リモコン基本構成+年間プログラムタイマユニットにより構成
(年間プログラムタイマユニットのタイマ入/切アドレスを利用し構成)



<パターン制御内容の設定>

P1・・・1-1, 1-2, 1-3, 1-4 ON

P2・・・1-2, 1-4 OFF

P3・・・1-1, 1-2, 1-3, 1-4 OFF

P4・・・63-3 ON

P5・・・1-1, 1-2, 1-3, 1-4 ON 63-3 OFF

動作説明

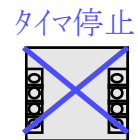
【来客モードへ】



P5制御により照明が全点灯し、タイマが停止

P5・・・1-1, 1-2, 1-3, 1-4 ON ←全点灯

63-3 OFF ←タイマ停止

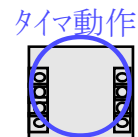


【自動モードへ】



P4制御によりタイマが動作

P5・・・63-3 ON ←タイマ動作



※間引き時間中に操作した場合は、その間は間引き点灯になりません
手元スイッチにて間引き点灯にしてください
(その期間以降はタイマ制御にて間引き点灯になります)

<ご注意>

・パターングループ制御内容の設定は小形P-G設定器 (WRT9600) 等にて設定してください